

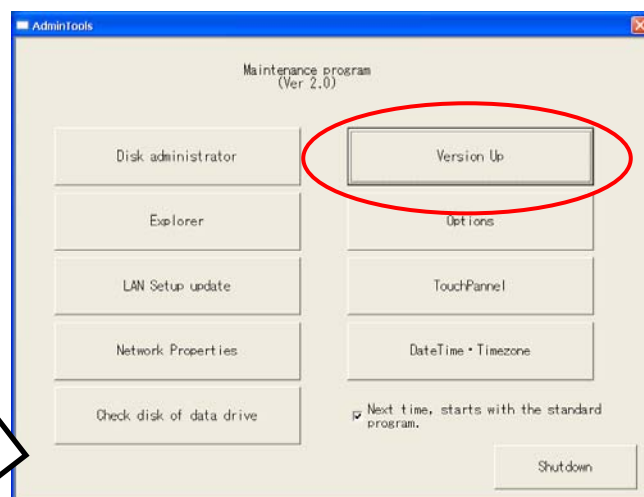
1.1. 準備

更新データを、フォルダごとUSBメモリにコピーします。(「SSRA」の名称です)

注意: 使用するUSBメモリに「書き込み禁止」機能のついたものを使用すると、ファイルの属性が「読み取り専用」(書き込み禁止)になってしまいますのでこれを解除した状態で作業を行ってください。「読み取り専用」の状態で行くと、次のバージョンアップができなくなります。

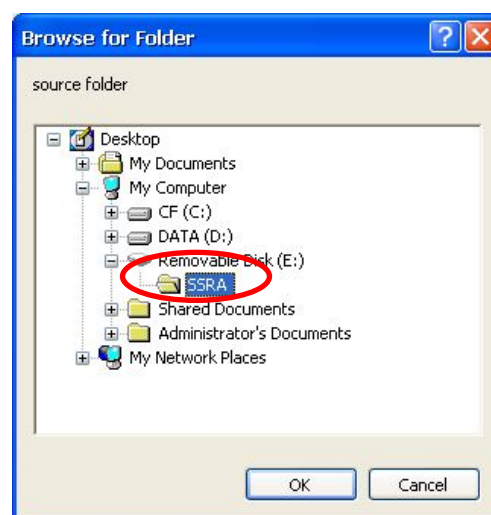
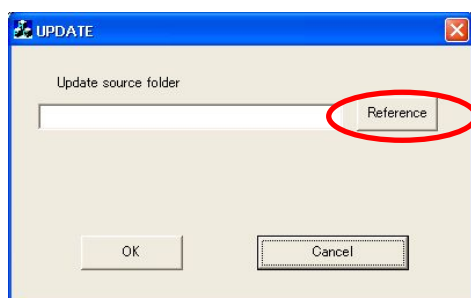
「システム」-「メンテナンス」タブ下の「次回メンテナンスプログラムで起動する」にチェックをつけて[終了処理]を押して電源を切り、再立ち上げします。

右図の「Maintenance program」が起動しますのでデータをコピーしたUSBメモリを装着します。(装着後、認識されるまでに1~2分かかる場合があります。)
「Version Up」を実行(タッチ)します。
次に実行確認のウィンドウが表示されますので「OK」キーを押します。



1.2. データフォルダの指定

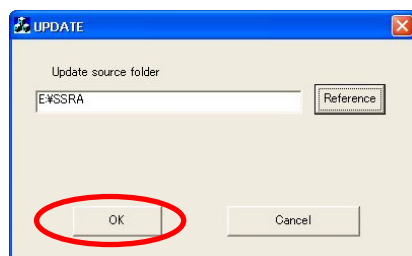
「Reference」キーを押し、更新データのフォルダ(USBメモリ、Eドライブ内)を指定します。(右図参照)



1.3. 更新実行

「OK」ボタンを押し、更新を実行します。

更新が完了するとSUCCESSのウィンドウが表示されます。



メンテナンス画面の「shutdown」キーを押し、ウィンドウズメッセージが表示されたら電源を切って、USBメモリを外してください。

次回起動時から、自動消灯機能が修正され立ち上がります。

注意: ・ここに記載されている画面のファイル名、フォルダ構成、ウィンドウ名称等は実際と異なるものがあります。

・USBメモリを装着したまま、本体電源を立ち上げると動作しないことがあります。

以上